護持

護持（月刊）
発行所
本派本願寺
ハワイ別院
1727 Pali Highway,
Honolulu, HI 96813
Tel: (808) 536-7044
Webpage:
hawaiibetsuin.org

禿定心開教使

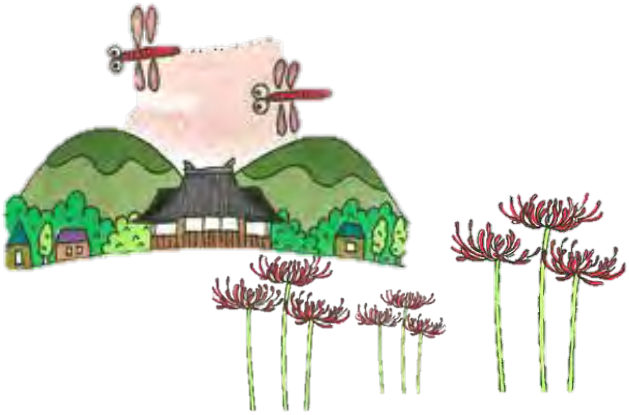
今年の夏、日本は度重なる自然災害に見舞われました。6月には、大阪北部地震、7月には、広島、岡山、愛媛などで起こった西日本豪雨災害、8月には台風、そして、9月には北海道地震と立て続けに自然災害が起こり、多くの方々が犠牲になりました。また、アメリカでも、ハリケーン・レーンやフローレンスが、大雨をもたらし、洪水の被害が出ています。自然災害がこうも次から次に続くと、今、平穏無事に過ごせていることは決してあたりまえではないんだと、つくづく思うのと同時に、電気や水が自分のところに毎日、届けられ、食材を普通にお店で購入し、家族で食卓を囲むことができていることは、本当に有難いことだと思うことです。

親鸞聖人は、そのようにいつどこで何が起きるかわからない、今私たちの住んでいるこの世界を火宅無常の世界（燃えさかる家のように激しく移ろいやすい世界）であると仰っています。そして、この火宅無常の世界から、何の心配もいらない安心して過ごすことのできる世界、彼岸のお浄土があることも、私たちに示してくださっています。しかし、私たちは、この世界を火宅無常の世界だとは思わず、まだまだ、自分のこととして、彼岸のさとりの世界、お浄土があることを聞けずにいるのではないでしょうか。7月に起こった西日本豪雨災害では、大雨警報がでて、避難指示がでていたにもかかわらず、家にそのまま残ってしまった人たちの多くが、水に溺れて亡くなったそうです。これぐらいは大丈夫だろうと思ってしまう人たちを、安全な場所へ避難させるために、次のような方法があるのではないかと、あるテレビ番組で紹介されていました。災害時に逃げないおじいちゃん、おばあちゃんに何を言ったら逃げてくれるか、それは「逃げなさい、逃げるべきだ」と言うのではなくて、「あなたが亡くなることでお孫さんが悲しみます よ」という一言であったそうです。自分がいなくなることで困る人がいる、泣く人がいるということを常に思い出させることが、逃げない人を逃げさせる方法であるそうです。

この話を聞いて、この方法は、浄土真宗のみ教えに通じるものがあると思ったことでした。私たちにとって、無常の風は、どこか遠くで吹いている風で、自分には関係ないことだと思い、死を遠ざけ、お浄土を考えようともしません。この火宅無常の世界にとどまり続けようとしている私たちに、そこから抜け出し、心安らかな境地へと私たちを導こうと、お釈迦さまが彼岸の世界、阿弥陀さまのお浄土を説いてくださっているのです。本来、お浄土は、かたちで見

せたり、方角で示したりすることもできない性質のものです。しかし、それではお浄土は、私たちには全くイメージすることのできない世界になってしまいます。そこで経典には、宝石で彩られた美しいお浄土が描かれ、太陽が沈む夕日の先、西方浄土が私たちの帰るべきところであり、自分のいのちの行き先ですよと、私たちの到るべきところを示してくださっています。太陽が沈む西の方角は、一日の終わり、つまりいのちの終わりを象徴しています。阿弥陀さまは、その西の方角から「必ず救う私にまかせなさい」とよびかけ、お釈迦さまは、この私たちの住む世界にお生まれになり「お念仏の道を歩み、そのまま行け」と、私たちの背中を押してくださっています。

どんな人にも、遅かれ早かれ、いのち終える瞬間がおとずれます。独り寂しく去っていかなければなりませんが、その時も阿弥陀さまがご一緒してくださいます。あなたを必ず救うという本願力に出遇えば、むなしく迷いを繰り返すことはありません。阿弥陀さまのお慈悲に抱かれて、お浄土への人生をともに歩まさせていただきましょう。　合掌



ハワイ別院写真館

秋季彼岸法要は、北米開教区（BCA）引退開教使の宮地信雄先生にご法話を頂きました。宮地先生、遠いところ本当にありがとうございました。

〈ピースデーサービス〉

今年度のピースデーでは、色々な宗教の方たちやグループの方たちと共に、ハワイ別院クワイヤー、ダーマスクール、PBA太鼓グループも参加しました。皆の力を合わせて作り上げていく平和の大切さを学ぶことができました。

〈ダーマチャクラ フェスティバル〉

HAIB（ハワイ・アソシエーション・オブ・インターナショナル・ブディスト）のフェスティバルがハワイ別院で行われました。いろいろな仏教の宗派の方が集まり、仏教の始まりをお祝いいたしました。

ハワイ別院建立百周年記念法要

二〇一八年十月十三日、ハワイ別院におきましてハワイ別院建立百周年記念法要が厳修されます。ハワイ別院は、多くの開教使の先生方、ご門徒の方々に守られて、百年の長きに渡り、仏法の場として地域に根付いてまいりました。私たちがこの日を迎えることができるのも、仏法を次の世代に伝えたいという先達の尊い願いがあったからにほかなりません。この有難く喜ばしい法要にあたり、是非ご家族ご一緒にハワイ別院へお参りください。

仏教や浄土真宗のみ教えについて、聞いてみたいこと、ご質問などはありませんか？

仏教や浄土真宗のみ教えについて知りたい方は、いつでもご遠慮なくハワイ別院までご連絡ください。ご希望がありましたら、開教使が一対一でお話しさせていただくこともできます。今まで聞きにくかったことや、わからなかったことなど、一緒に話し合いましょう。

ハワイ別院 10 月の予定

13 日　ハワイ別院建立百周年記念法要

ケアホーム訪問

4 日	10 時	ハレナニ 禿 開教使
10 日	10 時	ハレホアロハ 初瀬部開教使
11 日	10 時	マルヒア 萩尾輪番
	10 時	リリハ カル開教使
12 日	9 時 30 分	クアキニ 古澤開教使
25 日	10 時	ヌウアヌハレ カル開教使
26 日	10 時	レアヒ 古澤開教使

10月のご法縁

いずこより　我呼ぶ声ぞ　秋の暮れ

句仏上人

10月7日	午前8時 午前9時 午前10時 午後1時	日本語礼拝 ダーマスクール礼拝 英語礼拝 日中日本語礼拝	禿定心開教使 初瀬部唯可開教使 古澤伸吾開教使 萩尾豊一輪番
10月14日	午前8時 午前9時 午前10時 午後1時	日本語礼拝 ダーマスクール礼拝 英語礼拝 日中日本語礼拝	萩尾豊一輪番 禿定心開教使 カル・ソル開教使 禿定心開教使
10月21日	午前8時 午前9時 午前10時 午後1時	日本語礼拝 ダーマスクール礼拝 英語礼拝 日中日本語礼拝	古澤伸吾開教使 カル・ソル開教使 禿定心開教使 古澤伸吾開教使
10月28日	午前8時 午前9時 午前10時 午後1時	日本語礼拝 ダーマスクール礼拝 英語礼拝 日中日本語礼拝	萩尾豊一輪番 古澤伸吾開教使 初瀬部唯可開教使 初瀬部唯可開教使

KZOO 放送　本願寺アワー

毎週土曜日午前七時半より AM1210 で放送中です♪

10月6日　西堀秀哲開教使

（カネオへ東本願寺）

10月13日　岡野亮珠引退開教使

10月20日　古澤伸吾開教使

10月27日　禿定心開教使

スポンサー料は１００ドル以上です。

お申し込みは禿定心開教使までご連絡ください。電話番号（８０８）５３６－７０４４

別院以外の場所での メモリアルサービスについて

お寺までいらっしゃることが難しい方、また入院中の方、ナーシングホームにお住まいの方でも、お寺以外の場所でメモリアルサービス（ご法事）をお勤めすることができます。別院開教使が必要なものを全部持って伺いますので、ご希望の方はご遠慮なくお知らせください。